

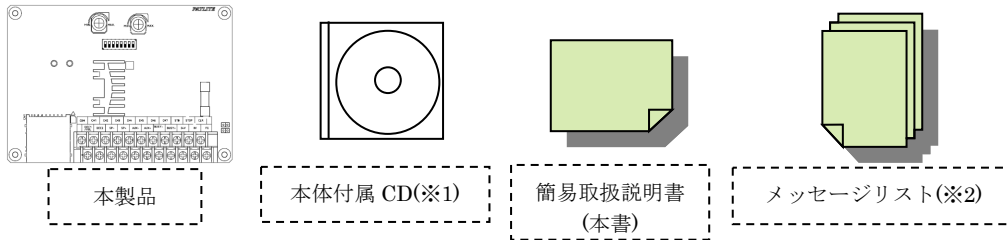
このたびは、パトライト製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書では FV-127JP 型（以下、本製品）をご使用いただくための、必要最低限の情報を記載しています。詳細につきましては、本体付属 CD に収録されている取扱説明書をご覧ください。

音声メッセージを登録するためには、下記 ULR より音声書き込みツール「PATLITE プレイリストエディタ 2」をダウンロードしてください。

<https://www.patlite.co.jp/peditor/login.cgi>

● 梱包品のご確認

次の内容がそろっているか確認してください。



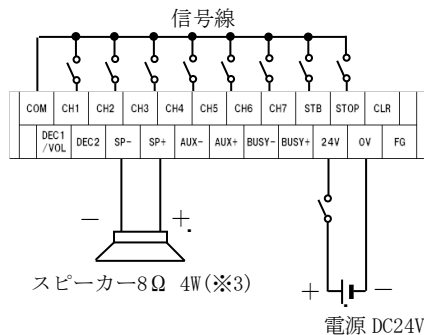
※1 取扱説明書・音声メッセージデータ(※2)が収録されています。

※2 音声メッセージ注文がない場合は付属していません。

● 簡易使用方法

1. 下図のように、電源(DC24V)、スピーカー(8Ω 4W 以上)、信号線を配線してください。

(☞ 取扱説明書 P11 参照)



※3 スピーカー出力を 4W に設定している場合 (☞ 取扱説明書 P36 参照)

2. 信号入力により、音声メッセージを再生します。

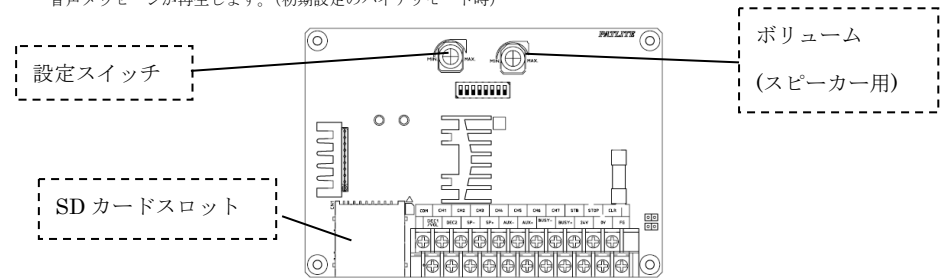
本体メモリに登録されている音声メッセージを再生する場合

電源を投入し、CH1～CH7 端子と COM 端子を短絡した状態で、STB 端子と COM 端子を短絡させると、音声メッセージが再生します。(初期設定のバイナリモード時)

本体メモリに音声メッセージが登録されていない場合は、本体メモリに音声メッセージを書き込む必要があります。(☞ 取扱説明書 P33 参照)

SDV-2GP (SD カード) に登録されている音声メッセージを再生する場合

- ① 音声メッセージデータ入りの SDV-2GP (別売り) を、SD カードスロット (下図参照) へ挿入してください。(音声メッセージデータを SDV-2GP へ登録する方法は、付属 CD に収録されている、「PATLITE プレイリストエディタ 2」のヘルプファイルを参照してください。)
- ② 設定スイッチ (下図参照) の 5 番、6 番を ON にした状態で電源を投入してください。
- ③ CH1～CH7 端子と COM 端子を短絡した状態で、STB 端子と COM 端子を短絡させると、音声メッセージが再生します。(初期設定のバイナリモード時)



各種設定をおこなうには

設定スイッチ・・・CH 端子入力、再生モード、SD カード動作、入力取込時間、スピーカー出力の設定をおこないます。(☞ 取扱説明書 P22 参照)

ボリューム(スピーカー用)・・・スピーカーの音量調整ができます。(☞ 取扱説明書 P20 参照)

SD カードスロット・・・SDV-2GP (別売り) を使用して、音声メッセージ書き換え等ができます。(☞ 取扱説明書 P31 参照)

その他設定に関しては取扱説明書を参照してください。

世界中に「安心・安全・楽楽」をお届けする
株式会社 パトライト J2D
<http://www.patlite.co.jp>
 【受付】平日 9:00～17:00
 平日 12:00～13:00 及び 土・日・祝日・
 社休日 は留守番電話による対応
 ● 技術・修理相談窓口 (無料) : 0120-497-090
 ※ご注文・価格・商品内容等は、各営業所拠点または販売店にお問い合わせください。